



8月の園だより

令和5年8月1日

目黒区立不動保育園園長

今年はプール開き前に暑さ指数が高くなり、戸外にも出ることが出来ませんでした。夏の日差しが少し落ち着いた日にプール開きを行い、今年度は5歳児の可愛い水の妖精たちが安全に楽しめるように魔法をかけてくれました。楽しみに待っていたプール活動に子どもたちは「楽しい」「気持ちいい」と大喜びで入っています。各クラスプールに入る前に今年度の目標を聞きました。3.4.5歳児の中には水しぶきを嫌がる子もいます。大好きな友達と一緒に入ることで、“自分もやってみよう”と思う気持ちを育て、楽しみながら目標を達成できるように応援していき、プール遊びがより楽しめるように進めていきたいと思ひます。

0歳児クラスも初めての水遊びが始まりました。最初は水を怖がるかと心配しましたが、気持ちよさそうに水の感触に触れ笑顔が見られています。1.2歳児クラスもひしゃくやバケツなどを使って、水の移しかえをしたり、手作りの噴水に手をかざし水が出てくるのを楽しんでいます。

まだまだ暑さはこれからです。仕事を終えて急いでお子さんを迎えに来ていただいている保護者の皆様も、水分をこまめにとりながら熱中症に十分気をつけていただき、引き続き準備などご協力をお願いいたします。



今月の予定

9月 プールじまい
総合避難訓練

中旬 避難訓練(全園児)
身体計測(全園児)

〔 夏祭りの様子 〕

7月28日(金)に夏祭りを行いました。1階の4.5歳児室、ホールに金魚すくい、的当て、ワニワニパニック、宝釣り、ヨーヨー釣りと5店のお店が並び、全園児が遊びに来てお店を回り楽しみました。どのクラスも好きな色のヨーヨーを選び、“パシャ、パシャ”と音が出るのを楽しんでいました。金魚すくいでは、いただき物の破れてしまう本物のポイでペットボトルのフタで作った金魚を3.4.5歳児は掬いました。最高で11匹すくった子もいましたが、破れてしまい少ない数に残念がる子もいました。0.1.2歳児は網で挑戦すると、上手に掬え嬉しそうに笑っていました。5歳児は的当てコーナーで店番も行い「いらっしゃいませ」と大きな声で誘っていました。午後からは盆踊り、「踊れ・どれ・ドラ・ドラえもん音頭」「月夜のポンチャラリン」の2曲を1階に集合して踊りました。今年は全園児が参加でき、新しい出店が並び、みんなで楽しめた夏祭りになりました。

“夏祭り”に合わせて、夏の装飾を作りました、
玄関に飾りますので見てください。

3歳児 「うちわ」



5歳児 「提灯」



4歳児 「風鈴」





～水遊びの様子～



《0歳児 スズラン組》

初めての水遊び、保育士が準備を始めていると楽しいことが始まると分かりテラスの方を指さすようになりました。水の張ったタライに保育士が手を伸ばし、水面を叩いて見せると子どもたちも真似をして手を水面に入れていました。手に伝わる水の冷たさや感触に少し驚いた表情を見せる子もいましたが、今年の子どもたちはお水が好きな様子がかがえ、水面を叩く仕草も出てきています。今後も水の感触や気持ちよさを伝え、楽しみながら水に親しんでいけるように遊んでいきたいと思っています。

《1歳児 チューリップ組》

テラスに出て水の入ったタライを見ると子どもたちは嬉しそうに近づいていきます。水面をパシャパシャ叩くことが楽しく水しぶきを上げて笑ったり、計量スプーンですくっては器に入れたり、体にかけたりして水の感触を楽しんでいます。洗濯ごっこをしようと布を出すと、洗濯機のイメージが分かり「スイッチオン」と言いながらタライのへりを押し、水を手でかき混ぜながら水流を作り布が流れるのを楽しみ、ハンガーに一つひとつ干しています。

これからも水遊びを繰り返す中で、ごっこ遊びを楽しんだり、水しぶきをダイナミックに上げたりできるようになるのか、今後の子どもたちの変化が楽しみです。



《2歳児 タンポポ組》

「今日は水遊びするよ」と保育士が声をかけると遊んでいたおもちゃを急いで片付けて、嬉しそうにプールバックを持って来て準備を始めます。テラスに出ると器やコップを並べて水を入れたり出したりして各々が好きなあそびをしています。手作り噴水の勢いの良さに保育士も一緒に水をかぶり、「キヤー」と言って驚き、全身で水の気持ちよさを感じたりもしています。

今後も子どもたちの興味や関心が広がるように様々な遊びを提供していき、友達や保育士と一緒に水の変化や面白さをたくさん経験できる夏にしていきたいと思っています。



《3歳児 コスモス組・4歳児 マーガレット組・5歳児 ヒマワリ組》

3.4.5歳児で今年度初めての泥んこ遊びをしました。

3歳児クラスの子どもたちは早く水を流したくて各々バケツやカップをもって水を汲んで砂場に流しますが砂がすぐ水を吸収してしまいます。4歳児クラスの子が合流して「川を作ってから水を流そう」と提案しますが、水を流したい3歳児クラスの子どもたちは納得せず水を流し続けてしまいます。それでも一生懸命4歳児は掘り続け、川が出来あがると一気に水を流し皆で「わあ、ながれた～！」と大興奮でした。そこへ5歳児クラスも来て、できていた川をもっと長く複雑にして山も作りました。「山の上から水が流れるようにしよう」と言って挑戦しますが山が崩れてしまい中々うまく流れず試行錯誤していました。「山をもっと固めたら?」「川みたいに道を作れば」とアイデアを出しあいながら進めていき、上手く流せると真っ黒な手でハイタッチをしよう子どもたちはとても満足そうでした。これからも各年齢での気づきや発見に共感しながら、一緒に遊びを展開していき楽しさを共有していきたいと思っています。

